



### 若年者就労支援室 「あんだんて」

●子どもの自立を支える家族の会  
「あんだんてCafé」

「あんだんてCafé」は、ひきこもりやお子さんの自立に悩む家族が語り合い、互いに支え合う会です。

【日時】10月26日(月)午前10時30分～12時(午前10時15分開場)

【会場】新宿ここ・から広場(新宿7-3-29)

【対象】おおむね39歳までの社会的自立に課題を抱えたお子さんの家族、6名程度

【内容】「父親との関係」をテーマに話し合う(講師は森中洋美・小林真奈/いずれもNPO法人CNSネットワーク協議会臨

床心理士)ほか  
【申込み】10月7日(水)から電話または直接、勤労者・仕事支援センター(新宿7-3-29、新宿ここ・から広場内) ☎(3200)3311へ。先着順。

### 3R講座「衣服からライフスタイルを見直そう」

【日時】11月9日(月)午後1時30分～3時

【対象】区内在住・在勤・在学の方、15名

【内容】コットンのオーガニック栽培と農薬栽培の違い、天然繊維と化学繊維・手縫いと工場縫製の違いほか(講師は鈴木純子/日本リ・ファッション協会代表理事)

【会場・申込み】往復はがき・ファックス・電子メール(3面記入例のとおり記入)で10月31日(必着)までに環境学習情報センター(〒160-0023西新宿2-11-4、新宿中央公園内) ☎(3348)6277・FAX(3344)4434・Einfo@shinjuku-ecocenter.jp

へ。応募者多数の場合は抽選。

### 省エネセミナー(オンライン)

●SDGsを経営に統合する方法

Zoomビデオウェビナーを利用したセミナーです。Zoomビデオウェビナーでの視聴ができない方は、環境学習情報センターで視聴できます(10名まで)。

【配信日時】11月10日(火)午後2時～4時

【内容】SDGsを経営に統合する方法・優先順位を決め経営に統合するポイントほか(講師は浅井豊司・(株)フルハシ環境総合研究所所長)

【申込み】ファックス・電子メール(3面記入例のほか希望する受講方法(オンライン・研修室での受講の別)を記入)で11月4日(水)までに環境学習情報センター(西新宿2-11-4、新宿中央公園内) ☎(3348)6277・FAX(3344)4434・Einfo@shinjuku-ecocenter.jpへ。定

員30名。応募者多数の場合は抽選。当選者には、視聴方法をメールでお知らせします。

### 衣類・靴・バッグ・ぬいぐるみ・毛糸の分別回収

家庭で眠っている衣類(こども服も可。和服含む)等を回収します。種別ごとに分けてお持ちください。虫食い・汚れのひどいもの・カビ等劣化しているものは回収できません。衣類等は、日本リ・ファッション協会を通じて国内外に送られます。毛糸は災害被災地支援を行っている「ニットカフェ」が使用します。

【日時】11月16日(月)午後1時～4時

【協力】日本リ・ファッション協会、ニットカフェ

【会場・問合せ】環境学習情報センター(西新宿2-11-4、新宿中央公園内) ☎(3348)6277へ。駐車場はありません。



資源・ごみの出し方等を見直して、日頃からごみの削減に取り組みましょう。「すてないで」のバックナンバーは、新宿区ホームページや新宿清掃事務所でご覧いただけます。  
【問合せ】▶新宿清掃事務所(下落合2-1-1) ☎(3950)2923、▶新宿東清掃センター(四谷三栄町10-16) ☎(3353)9471、▶歌舞伎町清掃センター(歌舞伎町2-42-7) ☎(3200)5339、▶ごみ減量リサイクル課ごみ減量計画係(本庁舎7階) ☎(5273)3318へ。

## 家庭での資源・ごみの出し方の確認を

新しい生活様式を実践する中で、家庭から排出される資源・ごみの量が増加しています。新型コロナ感染拡大防止のため、正しい資源・ごみ出しにご協力ください。

【問合せ】新宿清掃事務所・各清掃センターへ。

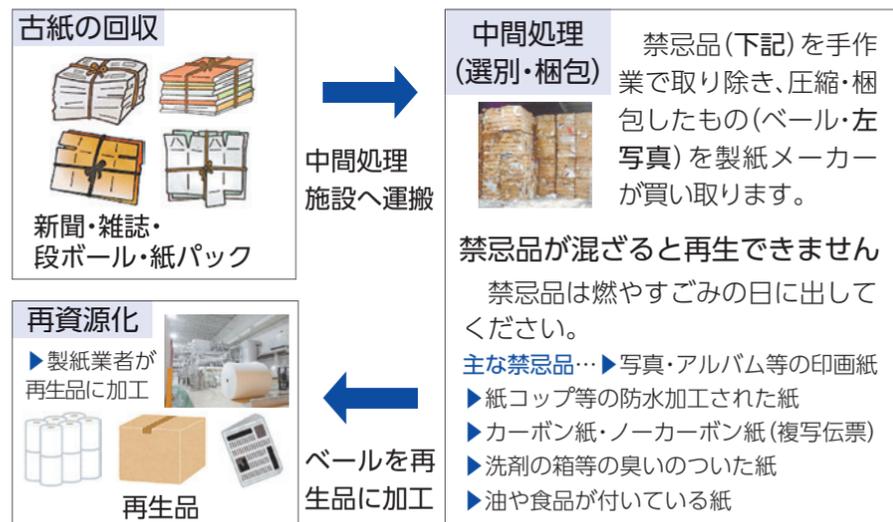
- |                 |                                       |
|-----------------|---------------------------------------|
| <b>家庭ごみの出し方</b> | <b>びん、缶、ペットボトル、容器包装プラスチックなど資源の出し方</b> |
| ①ごみ袋はしっかり縛る     | ①使い終わったら水ですすぐ                         |
| ②ごみ袋の空気を抜く      | ②洗って乾かした後、家庭内で1週間程度置く                 |
| ③生ごみは水切りをする     | ③資源の回収日に出す                            |

★ごみの出し方について詳しくは、「資源・ごみの正しい分け方・出し方」(新宿清掃事務所・各清掃センター・ごみ減量リサイクル課・区政情報センター(本庁舎1階)・特別出張所で配布)で紹介しています。

## 古紙の再資源化にご協力を

家庭等から出された古紙は、中間処理を経て再資源化され、再生品に生まれ変わります。古紙の中に再生に適さない紙類(禁忌品)が混ざると再生できません。古紙を出す際は、禁忌品の分別にご協力ください。

【問合せ】新宿清掃事務所・各清掃センターへ。



## 注射針は購入した薬局へ

●注射針はごみとして「資源・ごみ集積所」に出すことはできません。近ごろ、金属・陶器・ガラスごみに混ざって排出された注射針による作業員の針刺し事例が発生しています。下記の流れに従って処分してください。

【問合せ】新宿清掃事務所・各清掃センターへ。

- 注射針回収の流れ**
- 購入時** 「注射針回収薬局」で処方せんに基づき注射針を購入する際、注射針を入れる回収容器を受け取る
- 使用后** 回収容器に注射針を入れ、購入した薬局へ持ち込む  
※注射針の未使用・使用済みにかかわらず、回収の流れは同じです。

## 資源の集団回収にご参加を

集団回収は、10世帯以上で構成する町会等の資源回収実践団体が、家庭から出る資源(新聞・雑誌・ダンボール・古布・缶など)を回収場所・日時等を決めて直接、回収業者に引き渡す自主的なりサイクル活動です。省資源化や環境美化、地域の活力向上につながります。現在、町会・自治会・マンション管理組合など、565団体が活動しています。

【問合せ】新宿清掃事務所事業係 ☎(3950)2962へ。

- 集団回収に参加するには  
近隣で活動している団体の資源回収へ参加または新規団体として登録してください。登録団体には、年2回、各団体の資源回収量に応じて1kg当たり6円の報奨金のほか、軍手・エプロン・ほうき・台車(台数限定)などの活動支援物品を支給します。集団回収の活動団体は、事前に区への登録が必要です。登録方法等詳しくは、お問い合わせください。
- 集団回収している資源の持ち去り対策物品の活用を  
対策物品(下写真)を新宿清掃事務所・各清掃センター・特別出張所で配布しています。



## 家具のリユース販売のご利用を

家庭で不用になった家具を無料で回収し、修理・清掃の後、展示・販売しています。修理の際は、次の方が使いやすいよう手を加えています。購入した家具は、区内・隣接4区に限り有料で配送します。

展示販売中の家具は、西早稲田リサイクル活動センターホームページ(<http://www.shinjuku-rc.org/nishiwaseda>)でご覧いただけます。

【問合せ】西早稲田リサイクル活動センター(西早稲田3-19-5) ☎(5272)5374(午前10時～午後5時。休館日を除く)へ。



## 食品ロス削減協力店をご利用ください

区では、区内飲食店・ホテル・食料販売店等を対象に、食品ロス削減に取り組んでいる店舗を「食品ロス削減協力店」として登録しています。「食品ロス削減協力店」はステッカー(右図)が目印です。登録店舗等、詳しくはホームページをご覧ください。

【問合せ】ごみ減量リサイクル課ごみ減量計画係へ。



区では、ごみを減らすため、3R(※)に取り組んでいます。生活スタイルを見直し、マイバッグ持参や食品ロスの削減等を実践しましょう。  
※▶リデュース/ごみの発生自体を減らす、▶リユース/繰り返し使う、▶リサイクル/資源として再生利用する

10月は  
3R推進月間